

**答**

新築記念や入学記念、家庭や地域でのばら花壇づくり、各種

各種イベントでばら苗を配布しているが、ばら苗を手渡すときに、名前や品種、育て方などの「ミニ知識」の伝達にどのように取り組んでいるのか。

**100万本のばらが咲き誇るまち福山の実現に向けて**



黒瀬 隆志  
公明党

**問** 国は国家公務員と同様の給与削減を地方公務員にも求めているが、給与削減についての本市の考えは。

**答** これまで地方は、厳しい財政状況を踏まえ、大幅な人員削減や独自の給与削減を断行し、本市も10年度から25年度当初までで、



和田 芳明  
公明党

本市としては、財源の削減による市民生活への悪影響は避けなければならないと考えており、地方交付税の削減額や、これまでの行政改革による総人件費抑制の取り組みなども総合的に考慮し、地方交付税の交付決定がなされる7月以後に判断する。

イベントでばら苗を配布している。

6月9日に西小学校で行った配布では、事前にばらの講習会を開催するとともに、種類と名前を表示した苗に、ばらのまち福山の歴史やばらの育て方を紹介するリーフレットを添えて渡した。また、入学記念の配布では、市内の小学校新1年生に、「福山」の名前を付いたばらに市長のメッセージを添えてプレゼントした。

引き続き、「100万本のばらが咲き誇るまち福山」の実現に向けて取り組んでいくのか。

**答** ①補修工事を23年度から実施し、24年度までに13橋の詳細調査・設計を行い、そのうち2橋の

①橋梁長寿命化修繕計画で早期に修繕（健全度1）となつていて、33橋の対応は。  
②跨道橋、跨線橋33橋の目視点検の結果と今後の対応は。



橋梁の目視点検の研修会の様子

ト片が落下する可能性がある場合、应急措置を行った上で、速やかに補修する予定である。

**※健全度：**橋梁の損傷区分。点検の結果によるひび割れ等の損傷状況によって、このまま放っておくと交通障害等の恐れがある懸念される健全度1から、損傷が認められない健全度5までの5段階で評価する。

**※跨道橋：**道路の上をまたぐように架ける橋のこと。鉄道線路上のものは跨線橋という。



今川 享治  
誠勇会

**問** 中長期的な公共施設の再構築の課題と方向性は。

**答** 今後、社会構造の変化による人口減少や、それに伴う税収の減少が避けられない中、現状の公共施設をこれまでどおり維持し続けることは困難で、複合化や再配置などによる再構築は避けては通



田中 光洋  
誠勇会

れない課題である。このため、将来にわたって最適な公共施設サービスの提供が可能な構築基本方針を策定し、再構築に取り組み、「適正配置、保有総量の縮小」「効率的・効果的な活用」「計画的保全、長寿命化」の3つの柱を基本に、複合化など、各施設の方向性を整理する。

1970年代に建築した施設が全体の4割を占め、更新時期が集中することや、それに伴う財源の確保が課題である。

工事が完了した。25年度は10橋の詳細調査・設計と5橋の工事着手を予定し、今後、33橋全ての早期完了に向け、計画的に取り組む。

②詳細点検が必要な橋梁が5橋あり、打音検査の準備をしている。なお、検査実施の際、コンクリート片が落下する可能性がある場合、应急措置を行った上で、速やかに補修する予定である。